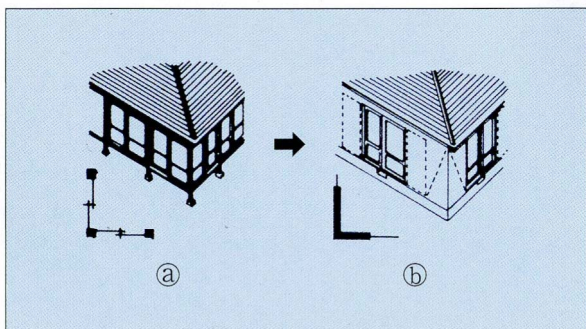
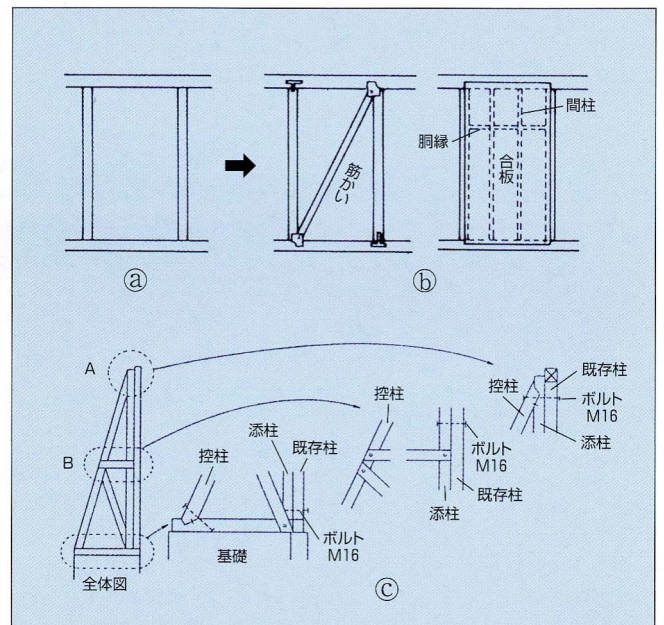


#### 4 柱・はりの接合は金物等を使って堅固にします

- a ほぞ差しだけの柱、はりの仕口は、ほぞが折れたり、抜けたりして骨組みがばらばらになりがちです。
- b はりの下端を羽子板ボルトで引きとめ、抜け落ちないようにしてください。

#### 5 筋かいを入れたり、構造用合板を張って強い壁を増やします

- a 柱、はりだけでは地震の力に抵抗できません。
- b 筋かいを入れるか、または、構造用合板（厚さ5mm以上）を柱、土台、はり・胴差、間柱・胴縁に十分に釘打してください。
- c 建物の内部での上記の補強ができないときは、建物外部に添柱・控柱をつけてください。



#### 6 壁の量を増やし、かつ、つりあいよく配置します

- a 開口部（ガラス戸など）が多いほど地震に弱くなります。
- b 開口部を減らし、筋かいや構造用合板で補強された壁を増やしてください。  
隅部を壁にすると一層効果的になります。